

4月から新しいSSHへ、さらに進化する前高SSH

次年度から始まる本校のSSHⅡ期（令和6年度～10年度）の採択が決定しました。4月から全学年で新しいSSHが始まります。Ⅰ期で取り組んできたさまざまな事業実践を継続実施および深化させつつ、下記のような新たな取り組みを行います。



○イノベータに必要な資質・能力の育成に加え、非認知能力の育成に力を入れます！

Ⅰ期では、関連づける力や実験力、批判的思考力など、イノベータに必要な資質能力の育成プログラムを行ってきました。Ⅱ期では、それらに加え、イノベータに必要な始動力（アントレプレナーシップ、レジリエンス）、自走力（動機付け、自律心）、協調力（チームコミュニケーション、メンターコミュニケーション）の3つの非認知能力の育成および評価を開発していきます。



○新たにSS数学を設定し、数学と課題研究の連携やクロスカリキュラムを充実させます！

SS数学を設定することで、授業で学習する統計手法、データ分析などを課題研究に活かしたり、数学×理科、数学×家庭など、さまざまなクロスカリキュラムを充実させたりすることができます。数学に高い興味・関心をもつ生徒の多い高い前高生にも満足できるコンテンツを提供できます。

○課題研究において、文理融合ゼミを設定し、アントレプレナーシップ教育に力を入れます！

Ⅰ期では、1年はSDGsをテーマに掲げ、社会課題を解決するための課題研究を取り組み、2年では、文系理系に分かれて自分の進路に関連する課題研究に取り組んできました。しかし、大学や社会において文理横断・文理融合教育が求められる現状において、Ⅱ期では、より柔軟なテーマ設定を可能とするため、文理融合ゼミを設定していきます。従来の枠組みに捉われない広い視点を持ち、柔軟で深い課題研究に取り組むことが可能になります。

詳しくは本校ホームページのⅡ期の実践概要図をご覧ください。また、次年度以降のSSH通信でⅡ期の取り組みを公開しますので、ぜひご覧ください。